

平成 24 年度鳥取県西部沿岸土砂管理協議会意見に対する対応状況

主な意見とその対応状況

委員からの意見	今後の対応
【各海岸の汀線変化分析】	
<p>皆生漁港において、完成した突堤の効果について検証する必要がある。来年の協議会に報告をお願いしたい。</p>	<p>皆生漁港航路及び泊地の浚渫工事は平成 25 年 6 月末に完了したため、現在堆砂はない。今後は堆砂状況を把握し、効果を検証する。</p>
<p>境港公共マリーナから富益工区へのサンドリサイクルについて、その効果を整理しておく必要がある。</p>	<p>富益工区における事業効果については現在モニタリング結果を整理中であり、今後皆生海岸技術検討委員会の場で報告する予定。</p>
<p>本協議会資料について、もう少しわかりやすい資料にしてほしい。</p>	<p>引き続き、国交省とも協力しながら、航空写真を経年的に比較するなど、わかりやすい資料作りに努める。</p>
【今後のサンドリサイクルの予定】	
<p>日野川以東、以西関係なく、行政の垣根を越えた土砂の有効利用、適切なサンドリサイクルを推進すべき。</p>	<p>土砂の移動量等を全体的に勘案したうえで、検討・調整していく。</p>
【河川管理に関する情報交換】	
<p>境港公共マリーナに設置した防砂突堤の効果検証を進めたうえで、さらに延伸するなどの今後の対策を検討する必要あり。</p>	<p>防砂突堤の効果については、現在検証中であり、今後の対策についても関係者と調整を図りながら検討を進める。</p>